

図計と計量②

△ABC において、 $\angle A = 60^\circ$ 、 $AB = 5$ 、 $AC = 4$ とし、 $\angle A$ の二等分線が辺 BC と交わる点を D、△ABC の外接円と直線 AD との点 A 以外の交点を E とする。

- 四角形 ABCD において、 $AB=2$, $BC=3$, $CA=4$, $\angle BAD+\angle BCD=180^\circ$ である。

- [illegible]